

令和5年度

学生募集要項



聖マリア学院大学

St.Mary's College

看護学部 看護学科



アドミッション・ポリシー (入学者受入れの方針)



聖マリア学院大学は「カトリックの愛の精神」に基づく奉仕の精神について理解する姿勢を有し、いのちの支援者としてそれぞれの看護実践の場で活躍を志す皆様に心から歓迎いたします。

1. 暖かい開かれたところを持ちお互いを尊重し合うことに努力できる人

2. 幅広く学問を探究する姿勢を有している人

3. 人間の尊厳を尊重した看護ケアを探究することに意欲のある人

4. 地球環境と世界の全ての人々に関心を持ち、ヘルスケアのリーダーとなり行動する意欲のある人

上記に基づき、入学者選抜の基本方針を次の通り定めます。

〔学校推薦型選抜〕

学校推薦型選抜は「系属校」「指定校」「一般」の3方式で実施する。

小論文において思考力・判断力・表現力、面接において主体性・対話性・協働性等、志願理由書において思考力・判断力・表現力・意欲等、調査書において知識・教養・技能等を評価する。

〔特別選抜(学士・短期大学士)〕

特別選抜(学士・短期大学士)では、小論文において知識・技能、及び思考力・判断力・表現力、面接において主体性・対話性・協働性等、志願理由書において思考力・判断力・表現力・意欲等を評価する。

〔特別選抜(社会人)〕

特別選抜(社会人)では、小論文において知識・技能、及び思考力・判断力・表現力、面接において主体性・対話性・協働性等、志願理由書において思考力・判断力・表現力・意欲等を評価する。

〔一般選抜〕

一般選抜では、学科試験・小論文において知識・教養・技能、面接・志願理由書において主体性・対話性・協働性や思考力・判断力・表現力・態度等を評価する。

〔大学入学共通テスト利用選抜〕

大学入学共通テスト利用選抜では、大学入学共通テストの成績において知識・教養・技能、面接・志願理由書において主体性・対話性・協働性や思考力・判断力・表現力・態度等を評価する。

小論文はアドミッション・ポリシーに基づき出題しますので、内容を理解しておいてください。

目 次

1. 修業年限・入学定員	P 1
2. 取得資格・免許状	P 1
3. 入学試験日程	P 1
4. 学校型推薦選抜（一般）	P 2
5. 学校型推薦選抜（指定校・系属校）	P 6
6. 特別選抜（学士・短期大学士）	P 10
7. 特別選抜（社会人）	P 14
8. 一般選抜	P 18
9. 大学入学共通テスト利用選抜	P 23
10. 出願にあたっての Q&A	P 27
11. 受験上の配慮について	P 27
12. 学納金	P 28
13. 奨学金制度	P 28
14. 特待奨学金（新入生向け）について	P 29
15. 入学検定料の払い込みについて	P 30

〈添付書類等〉 入学志願票（受験票・写真票付）
 志願理由書
 推薦書
 連絡用シール
 入学検定料払込用紙
 出願書類送付用封筒

出願書類は、本学所定の封筒により、一括して郵送（簡易書留郵便）にて送付又は持参して下さい。

【受付方法】

- ・ 郵送の場合：出願締切日までに必着。
- ・ 持参の場合：受付時間 9:00～16:00（土曜・日曜・祝日を除く）

【送 付 先】 〒830-8558 福岡県久留米市津福本町 422
 聖マリア学院大学 入試事務室 宛

（入試に関するお問い合わせ）

聖マリア学院大学 入試事務室（平日 9:00～17:00）
 TEL：0942-35-7271（代表）

個人情報の取り扱いについて（必ずお読み下さい）

出願時に提出された個人情報に関しましては、入学選考・入学に関わる事務手続き、受験者の所属校で行われる進路指導に対する状況報告及び入試動向分析以外の目的には使用いたしません。以上の取り扱いにつきまして異議のある方は入試事務室までお申し出下さい。

入 修
学 業
年 限
定 員

免 取
許 得
状 資
格

入 学
試 験
日 程

（ 学 校
一 推 薦
般 型
選 抜 ）

（ 学 校
指 定 校
・ 系 属 校 ）
推 薦 型
選 抜

特 別
選 抜
（ 学 士
・ 短 期
大 学 士 ）

特 別
選 抜
（ 社 会
人 ）

一 般
選 抜

大 学
入 学
共 通
テ ス ト
利 用
選 抜

出 願
に あ た っ て の
注 意
（ Q & A ）

学 納
奨 学 金
等 制 度

入 学
検 定 料
に つ い て
特 待 奨 学 金

修業年限・入学定員

	修業年限	入学定員	入試区分	募集人員
看護学部 看護学科	4 年	110 名 (男・女)	学校推薦型選抜 一般（前期・後期） 指定校 系属校	〔一般前期・指定校〕 35 名 〔一般後期〕 5 名
				〔系属校〕 若干名 (特待推薦奨学生 1 名を含む)
			特別選抜（学士・短期大学士）	若干名
			特別選抜（社会人）	若干名
			一般選抜	前期:59 名、後期:若干名
			大学入学共通テスト利用選抜	前期:10 名、後期:若干名

取得資格・免許状

看護学部 看護学科	卒業後の資格
	看護師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格（選択制：人数制限有） ＊養護教諭二種免許 ＊第一種衛生管理者免許

※保健師国家試験受験資格を取得するには所定の科目を履修する必要があります。ただし、選択履修には人数制限があり（最大 18 名）、希望者全員が選択できるとは限りません。

＊保健師免許取得後、申請により取得できます。

入学試験日程

入 試 区 分	出 願 期 間	試 験 期 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
学校推薦型選抜 (一般前期、 指定校、系属校) 特別選抜 (学士・短期大学士、 社会人)	令和 4 年 11 月 1 日(火) ~ 令和 4 年 11 月 10 日(木)	令和 4 年 11 月 19 日(土)	令和 4 年 12 月 1 日(木)	令和 4 年 12 月 15 日(木)
学校推薦型選抜 (一般後期)	令和 4 年 12 月 1 日(木) ~ 令和 4 年 12 月 9 日(金)	令和 4 年 12 月 17 日(土)	令和 5 年 1 月 6 日(金)	令和 5 年 1 月 17 日(火)
一般選抜（前期）	令和 5 年 1 月 5 日(木) ~ 令和 5 年 1 月 30 日(月)	令和 5 年 2 月 9 日(木)	令和 5 年 2 月 17 日(金)	令和 5 年 3 月 1 日(水)
一般選抜（後期）	令和 5 年 2 月 13 日(月) ~ 令和 5 年 3 月 8 日(水)	令和 5 年 3 月 14 日(火)	令和 5 年 3 月 20 日(月)	令和 5 年 3 月 28 日(火)
大学入学共通テスト 利用選抜（前期）	令和 5 年 1 月 16 日(月) ~ 令和 5 年 2 月 6 日(月)	令和 5 年 2 月 22 日(水)	令和 5 年 3 月 1 日(水)	令和 5 年 3 月 14 日(火)
大学入学共通テスト 利用選抜（後期）	令和 5 年 2 月 13 日(月) ~ 令和 5 年 3 月 8 日(水)	令和 5 年 3 月 14 日(火)	令和 5 年 3 月 20 日(月)	令和 5 年 3 月 28 日(火)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法・日程と異なる方法・日程で実施する可能性があります。変更となった場合は、本学ホームページにて早急にお知らせします。

学校推薦型選抜（一般）

1. 募集人員

- 〔一般（前期）・指定校合わせて 35 名
一般（後期） 5 名

2. 出願資格

下記の各条件（①～④）を満たし、特に学校長が責任をもって推薦した者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を令和 5 年 3 月卒業見込みの者。または令和 4 年 3 月卒業の者。
- ②学業、人物ともに優秀な者。
- ③学業成績が全体の学習成績の状況（評定平均値）3.5 以上の者。
- ④将来、保健・医療及び福祉等の場で活躍を希望している者。

※学校推薦型選抜（一般）は他学との併願が可能です。

3. 出願期間・試験期日他

日程	出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
前期	令和 4 年 11 月 1 日(火) ～令和 4 年 11 月 10 日(木)	令和 4 年 11 月 19 日(土)	令和 4 年 12 月 1 日(木)	令和 4 年 12 月 15 日(木)
後期	令和 4 年 12 月 1 日(木) ～令和 4 年 12 月 9 日(金)	令和 4 年 12 月 17 日(土)	令和 5 年 1 月 6 日(金)	令和 5 年 1 月 17 日(火)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出願書類

出願書類	摘要
① 入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦 4cm×横 3 cm）を貼り付け、裏面に⑥入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくは ATM 利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323 円）を貼ること。</u>
② 推薦書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。ワープロ作成可。
③ 志願理由書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
④ 調査書	出身学校長が作成、封印したもの。
⑤ 連絡用シール 1 枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名及び高等学校等の住所、学校名を明記すること。
⑥ 入学検定料の振替払込請求書兼受領証 もしくは ATM 利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくは ATM 利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※ATM 利用の場合は、利用明細を貼付すること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意ください。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

5. 入学検定料

30,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙①（推薦、一般、社会人、学士・短期大学士用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※A T Mでお振込の場合は、A T Mの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りませんので、ご了承ください。

6. 選抜方法

選 抜 方 法	調査書、推薦書、志願理由書、小論文、面接の総合判定による。			
試験科目等	小論文(100点)、面接(100点)、出願書類[調査書(50点)、志願理由書(50点)] ※推薦書は面接の参考資料として利用する。 ※調査書については、[①学習成績の状況、②特別活動の記録、③指導上参考となる諸事項、④出欠状況]の項目を評価する。			
試験時間割	試験期日		試験時間	試験科目等
	前期	令和4年 11月19日(土)	10:10	受験生入室完了
			10:20~10:25	オリエンテーション
			10:30~11:30	小論文
	後期	令和4年 12月17日(土)	13:00~17:00	面接 ※面接終了後は順次帰宅

7. 試験場

本 学

※公共交通機関をご利用下さい（駐車場はありません）。

8. 受験上の注意

1. オリエンテーション10分前(10時10分)までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
2. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
3. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、受験票を机上に置いて下さい。
4. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
5. 受験票のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。その場合、試験時間の延長は認めません。なお、筆記用具・時計等の貸し出しは致しません。

黒鉛筆もしくはシャープペンシル(HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(辞書、電卓、端末機能のあるものやそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬
 ※座布団・ひざ掛け(ともに無地のもの)は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用して下さい。
6. 試験時間中に次のものを使用してはいけません。これらを使用すると不正行為となります。

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型端末等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホン
 ※電子機器類については、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。試験時間中に身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. 英文字や地図等がプリントされてある服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
8. 他の受験生の迷惑になる行為等は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退出させることがあります。
9. 試験時間中の退出は認めません。
10. 試験問題用紙及び解答用紙等、試験時間の配布物の持ち帰りはできません。
11. 学生食堂の営業はありませんので、昼食は持参して、自席で取って下さい。
12. 試験当日は本学構内への車輛の乗り入れ及び試験場以外の施設への立ち入りを禁止します。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません(学内でお待ちいただくことはできません)。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅)が発生した場合でも救済措置は行いません。

〔不正行為について〕

- ① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退出を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目等の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど)をすること。

イ. カンニング(カンニングペーパー、参考書、ほかの受験者の解答を見ること、ほかの人から答えを教わることなど)をすること。

ウ.ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

オ. 回答開始の合図や指示の前に、問題用紙開いたり、解答を始めること。

カ. 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホンを使用すること。

キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

- ② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末等の電子機器類およびイヤホンや定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身やほかの受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑になる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

9. 合格発表

日程	日 時	発 表 方 法
前期	令和4年12月1日(木) 10:00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 学校長に対しては当該校の結果を通知する。
後期	令和5年1月6日(金) 10:00	本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。 ※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

10. 入学手続き

日程	手 続 期 間	手 続 事 項	手 続 方 法
前期	令和4年 12月1日(木) ～ 令和4年 12月15日(木)	1) 誓約書及び保証書の提出 (本学所定の様式)	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕 手続締切日までに必着 〔持参の場合〕 受付時間 9:00～16:00 (土・日・祝日、創立記念日〔12/8〕を除く)
後期	令和5年 1月6日(金) ～ 令和5年 1月17日(火)	2) 入学金の納入	2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る(締切日の 15:00 まで)

※入学手続書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続者には事前学修として課題を課す予定です。

学校推薦選抜（指定校・系属校）

1. 募集人員

- ・ 指定校：一般（前期）・指定校合わせて 35 名
- ・ 系属校：若干名（特待推薦奨学生 1 名を含む）

2. 出願資格

指定校・系属校の各高等学校（中等教育学校）に別途ご案内します。

3. 出願期間・試験期日他

出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
令和 4 年 11 月 1 日(火) ～令和 4 年 11 月 10 日(木)	令和 4 年 11 月 19 日(土)	令和 4 年 12 月 1 日(木)	令和 4 年 12 月 15 日(木)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出願書類

出願書類	摘 要
① 入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦 4cm×横 3 cm）を貼り付け、裏面に⑥入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくは ATM 利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323 円）を貼ること。</u>
② 推薦書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。ワープロ作成可。
③ 志願理由書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
④ 調査書	出身学校長が作成、封印したもの。
⑤ 連絡用シール 1 枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名及び高等学校等の住所、学校名を明記すること。
⑥ 入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくは ATM 利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくは ATM 利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※ATM 利用の場合は、利用明細を貼付すること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意ください。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

5. 入学検定料

30,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙①（推薦、一般、社会人、学士・短期大学士用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※A T Mでお振込の場合は、A T Mの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りますので、ご了承ください。

6. 選 抜 方 法

選 抜 方 法	調査書、推薦書、志願理由書、小論文、面接の総合判定による。		
試験科目等	小論文(100点)、面接(100点)、出願書類[調査書(50点)、志願理由書(50点)] ※推薦書は面接の参考資料として利用する。 ※調査書については、[①学習成績の状況、②特別活動の記録、③指導上参考となる諸事項、④出欠状況]の項目を評価する。		
試験時間割	試験期日	試験時間	試験科目等
	令和4年 11月19日(土)	10:10	受験生入室完了
		10:20～10:25	オリエンテーション
		10:30～11:30	小論文
		13:00～17:00	面接 ※面接終了後は順次帰宅

7. 試 験 場

本 学

※公共交通機関をご利用下さい（駐車場はありません）。

8. 受験上の注意

1. オリエンテーション10分前(10時10分)までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
2. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
3. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、受験票を机上に置いて下さい。
4. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
5. 受験票のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。その場合、試験時間の延長は認めません。なお、筆記用具・時計等の貸し出しは致しません。

黒鉛筆もしくはシャープペンシル(HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(辞書、電卓、端末機能のあるものやそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬
 ※座布団・ひざ掛け(ともに無地のもの)は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用して下さい。
6. 試験時間中に次のものを使用してはいけません。これらを使用すると不正行為となります。

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型端末等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホン
 ※電子機器類については、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。試験時間中に身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. 英文字や地図等がプリントされてある服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
8. 他の受験生の迷惑になる行為等は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退出させることがあります。
9. 試験時間中の退出は認めません。
10. 試験問題用紙及び解答用紙等、試験時間の配布物の持ち帰りはできません。
11. 学生食堂の営業はありませんので、昼食は持参して、自席で取って下さい。
12. 試験当日は本学構内への車輛の乗り入れ及び試験場以外の施設への立ち入りを禁止します。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません(学内でお待ちいただくことはできません)。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅)が発生した場合でも救済措置は行いません。

〔不正行為について〕

- ① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退出を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目等の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど)をすること。

イ. カンニング(カンニングペーパー、参考書、ほかの受験者の解答を見ること、ほかの人から答えを教わることなど)をすること。

ウ.ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

オ. 回答開始の合図や指示の前に、問題用紙開いたり、解答を始めること。

カ. 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホンを使用すること。

キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

- ② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末等の電子機器類およびイヤホンや定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身やほかの受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑になる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

9. 合格発表

日 時	発 表 方 法
令和4年12月1日（木） 10:00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 学校長に対しては当該校の結果を通知する。 本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。 ※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

10. 入学手続き

手 続 期 間	手 続 事 項	手 続 方 法
令和4年12月1日（木） ～ 令和4年12月15日（木）	1) 誓約書及び保証書の提出 （本学所定の様式） 2) 入学金の納入	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕 手続締切日までに必着 〔持参の場合〕 受付時間 9:00～16:00 （土・日・祝日、創立記念日 [12/8] を除く） 2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る（締切日の 15:00 まで）

※入学手続書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続者には事前学修として課題を課す予定です。

特別選抜（学士・短期大学士）

1. 募集人員 若干名

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- ①大学もしくは短期大学を卒業、または令和5年3月卒業見込みの者（専門学校は該当しない）。
- ②外国において、学校教育における14年以上の課程を修了、または令和5年3月修了見込みの者。
- ③本学において、①に掲げる者と同等以上の学力があると認められる者。

3. 出願期間・試験期日他

出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
令和4年11月1日(火) ～令和4年11月10日(木)	令和4年 11月19日(土)	令和4年 12月1日(木)	令和4年 12月15日(木)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出願書類

出願書類	摘要
① 入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦4cm×横3cm）を貼り付け、裏面に⑦入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323円）を貼ること。</u>
② 志願理由書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
③ 成績証明書	出身大学・短期大学の学長が作成、封印したもの。
④ 卒業（見込）証明書	出身大学・短期大学の学長が作成、封印したもの。
⑤ 高等学校等の調査書※	出身学校長が作成、封印したもの。
⑥ 連絡用シール1枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名を明記すること
⑦ 入学検定料の振替払込請求書兼受領証 もしくはATM利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※ATM利用の場合は、利用明細を貼付すること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

※高等学校卒業程度認定試験合格、もしくは大学入学資格検定合格の方は、調査書の代わりに「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出して下さい。

※高等学校等の調査書が取得できない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出して下さい。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意ください。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
4. 改姓等により証明書と氏名が異なる場合は、それを証明できる書類（戸籍抄本等）を提出して下さい。

5. 入 学 検 定 料

30,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙①（推薦、一般、社会人、学士・短期大学士用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※A T Mでお振込の場合は、A T Mの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りにませんので、ご了承ください。

6. 選 抜 方 法

選 抜 方 法	成績証明書、調査書、志願理由書、小論文、面接の総合判定による。		
試験科目等	小論文(150点)、面接(100点)、出願書類[志願理由書(50点)] ※成績証明書、調査書は面接の参考資料として利用する。		
試験時間割	試験 期 日	試験 時 間	試験 科 目 等
	令和4年 11月19日(土)	10:10	受験生入室完了
		10:20~10:25	オリエンテーション
		10:30~11:30	小論文
		13:00~16:00	面 接 ※面接終了後は順次帰宅

7. 試 験 場

本 学

※公共交通機関をご利用下さい（駐車場はありません）。

8. 受験上の注意

1. オリエンテーション10分前(10時10分)までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
2. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
3. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、受験票を机上に置いて下さい。
4. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
5. 受験票のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。その場合、試験時間の延長は認めません。なお、筆記用具・時計等の貸し出しは致しません。

黒鉛筆もしくはシャープペンシル(HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(辞書、電卓、端末機能のあるものやそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬
 ※座布団・ひざ掛け(ともに無地のもの)は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用して下さい。
6. 試験時間中に次のものを使用してはいけません。これらを使用すると不正行為となります。

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型端末等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホン
 ※電子機器類については、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。試験時間中に身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. 英文字や地図等がプリントされてある服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
8. 他の受験生の迷惑になる行為等は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退出させることがあります。
9. 試験時間中の退出は認めません。
10. 試験問題用紙及び解答用紙等、試験時間の配布物の持ち帰りはできません。
11. 学生食堂の営業はありませんので、昼食は持参して、自席で取って下さい。
12. 試験当日は本学構内への車輛の乗り入れ及び試験場以外の施設への立ち入りを禁止します。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません(学内でお待ちいただくことはできません)。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅)が発生した場合でも救済措置は行いません。

〔不正行為について〕

- ① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退出を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目等の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど)をすること。

イ. カンニング(カンニングペーパー、参考書、ほかの受験者の解答を見ること、ほかの人から答えを教わることなど)をすること。

ウ.ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

オ. 回答開始の合図や指示の前に、問題用紙開いたり、解答を始めること。

カ. 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホンを使用すること。

キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

- ② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末等の電子機器類およびイヤホンや定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身やほかの受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑になる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

9. 合格発表

日 時	発 表 方 法
令和4年12月1日（木） 10:00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。 ※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

10. 入学手続き

手 続 期 間	手 続 事 項	手 続 方 法
令和4年12月1日（木） ～ 令和4年12月15日（木）	1) 誓約書及び保証書の提出 （本学所定の様式） 2) 入学金の納入	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕 締切日までに必着 〔持参の場合〕 受付時間 9:00～16:00 （土・日・祝日、創立記念日〔12/8〕を除く） 2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る（締切日の 15:00 まで）

※入学手続き書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続き期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続き者には事前学修として課題を課す予定です。

特別選抜（社会人）

1. 募集人員 若干名

2. 出願資格

2023年4月1日現在満21才以上であり、社会人として3年以上の職務経験を有する者（入学時において見込みの者も含む）で下記のいずれかに該当する者。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。
- ②外国において、学校教育における12年以上の課程を修了した者。
- ③本学において、①に掲げる者と同等以上の学力があると認められる者。

※「社会人としての職務経験」には自営業及び専業主婦（主夫）を含むが、家事手伝いは含まない。

3. 出願期間・試験期日他

出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
令和4年11月1日(火) ～令和4年11月10日(木)	令和4年 11月19日(土)	令和4年 12月1日(木)	令和4年 12月15日(木)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出願書類

出願書類	摘 要
① 入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦4cm×横3cm）を貼り付け、裏面に⑤入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323円）を貼ること。</u>
② 志願理由書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
③ 高等学校等の調査書※	出身学校長が作成、封印したもの。
④ 連絡用シール1枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名を明記すること
⑤ 入学検定料の 振替払込請求書兼受領証 もしくはATM利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※ATM利用の場合は、利用明細を貼付すること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

※高等学校卒業程度認定試験合格、もしくは大学入学資格検定合格の方は、調査書の代わりに「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出して下さい。

※高等学校等の調査書が取得できない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出して下さい。

※高等学校等より上級の学校を卒業もしくは卒業見込みの場合は、高等学校等の調査書と最終学校の「卒業（見込）証明書」及び「成績証明書」を併せて提出して下さい。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意ください。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
4. 改姓等により証明書と氏名が異なる場合は、それを証明できる書類（戸籍抄本等）を提出して下さい。

5. 入 学 検 定 料

30,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙①（推薦、一般、学士・短期大学士、社会人用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※A T Mでお振込の場合は、A T Mの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りにませんので、ご了承ください。

6. 選 抜 方 法

選 抜 方 法	調査書、志願理由書、小論文、面接の総合判定による。		
試験科目等	小論文(150点)、面接(100点)、出願書類[志願理由書(50点)] ※成績証明書、調査書は面接の参考資料として利用する。		
試験時間割	試験 期 日	試験 時 間	試験 科 目 等
	令和4年 11月19日(土)	10:10	受験生入室完了
		10:20～10:25	オリエンテーション
		10:30～11:30	小論文
		13:00～16:00	面 接 ※面接終了後は順次帰宅

7. 試 験 場

本 学

※公共交通機関をご利用下さい（駐車場はありません）。

8. 受験上の注意

1. オリエンテーション10分前(10時10分)までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
2. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
3. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、受験票を机上に置いて下さい。
4. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
5. 受験票のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。その場合、試験時間の延長は認めません。なお、筆記用具・時計等の貸し出しは致しません。
 黒鉛筆もしくはシャープペンシル(HBまたはB)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(辞書、電卓、端末機能のあるものやそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可)、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬
 ※座布団・ひざ掛け(ともに無地のもの)は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用して下さい。
6. 試験時間中に次のものを使用してはいけません。これらを使用すると不正行為となります。
 定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(腕時計型端末等)、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホン
 ※電子機器類については、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。試験時間中に身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. 英文字や地図等がプリントされてある服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
8. 他の受験生の迷惑になる行為等は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退出させることがあります。
9. 試験時間中の退出は認めません。
10. 試験問題用紙及び解答用紙等、試験時間の配布物の持ち帰りはできません。
11. 学生食堂の営業はありませんので、昼食は持参して、自席で取って下さい。
12. 試験当日は本学構内への車輛の乗り入れ及び試験場以外の施設への立ち入りを禁止します。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません(学内でお待ちいただくことはできません)。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等(監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅)が発生した場合でも救済措置は行いません。

〔不正行為について〕

- ① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退出を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目等の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入(解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど)をすること。
- イ. カンニング(カンニングペーパー、参考書、ほかの受験者の解答を見ること、ほかの人から答えを教わることなど)をすること。
- ウ.ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- オ. 回答開始の合図や指示の前に、問題用紙開いたり、解答を始めること。
- カ. 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホンを使用すること。
- キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

入
修
学
業
定
年
限

免
取
得
許
資
格
状
格

入
学
試
験
日
程

(
一
般
)
学
校
推
薦
型
選
抜

(
指
定
校
・
系
属
校
)
学
校
推
薦
型
選
抜

特
別
選
抜
学
士
短
期
大
学
士

特
別
選
抜
(
社
会
人
)

一
般
選
抜

大
学
入
学
共
通
テ
ス
ト
利
用
選
抜

出
願
に
あ
た
つ
て
の
注
意
(
Q
&
A
)

学
納
金
奨
学
金
等
制
度

入
学
検
定
料
に
つ
い
て
特
待
奨
学
金

- ② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末等の電子機器類およびイヤホンや定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身やほかの受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑になる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

9. 合格発表

日 時	発 表 方 法
令和4年12月1日（木） 10:00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。 ※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

10. 入学手続き

手 続 期 間	手 続 事 項	手 続 方 法
令和4年12月1日（木） ～ 令和4年12月15日（木）	1) 誓約書及び保証書の提出 （本学所定の様式） 2) 入学金の納入	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕 締切日までに必着 〔持参の場合〕 受付時間 9:00～16:00 （土・日・祝日を除く） （土・日・祝日、創立記念日 [12/8] を除く） 2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る（締切日の 15:00 まで）

※入学手続書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続者には事前学修として課題を課す予定です。

一般選抜

1. 募集人員

前期：59名、後期：若干名

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業、および令和5年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了、および令和5年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和5年3月までに該当する見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和5年3月までに該当する見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および令和5年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和5年3月までに合格見込みの者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者も含む）
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

3. 出願期間・試験期日他

日程	出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
前期	令和5年1月5日(木) ～令和5年1月30日(月)	令和5年 2月9日(木)	令和5年 2月17日(金)	令和5年 3月1日(水)
後期	令和5年2月13日(月) ～令和5年3月8日(水)	令和5年 3月14日(火)	令和5年 3月20日(月)	令和5年 3月28日(火)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出願書類

出願書類	摘 要
① 入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦4cm×横3cm）を貼り付け、裏面に⑤入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323円）を貼ること。</u>
② 志願理由書	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
③ 調査書※	出身学校長が作成、封印したもの。
④ 連絡用シール1枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名を明記すること
⑤ 入学検定料の振替払込請求書兼受領証 もしくはATM利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

※高等学校卒業程度認定試験合格（見込）、もしくは大学入学資格検定合格の方は、調査書の代わりに「合格（見込）証明書」及び「合格成績証明書」を提出して下さい。

※高等学校等より上級の学校を卒業もしくは卒業見込みの場合は、高等学校等の調査書と最終学校の「卒業（見込）証明書」及び「成績証明書」を併せて提出して下さい。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意ください。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
4. 改姓等により証明書と氏名が異なる場合は、それを証明できる書類（戸籍抄本等）を提出して下さい。

5. 入学検定料

30,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙①（推薦、一般、社会人、学士・短期大学士用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※ATMでお振込の場合は、ATMの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りませんので、ご了承ください。

6. 選抜方法

【前期】

選 抜 方 法	調査書、志願理由書、学力試験、面接の総合判定による。		
試験科目等	国語総合[古文・漢文を除く] 英語[コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ *リスニングは実施しない] 理科[「生物基礎・生物」、「化学基礎・化学」から出願時に1科目を選択※] *配点:各科目 100 点 面接(20 点)、出願書類[志願理由書(30 点)] ※調査書は面接の参考資料として利用する。		
試験時間割	試験 期 日	試験 時 間	試験 科 目 等
	令和 5 年 2 月 9 日 (木)	8 : 50	受験生入室完了
		9 : 00～ 9 : 10	オリエンテーション
		9 : 15～10 : 00 (45 分)	英 語
		10 : 30～11 : 15 (45 分)	国語総合
		11 : 45～12 : 30 (45 分)	理 科
		13 : 30～17 : 00 (終了予定)	面 接 ※面接終了後は順次帰宅

※ 一般選抜（前期）の理科について、「生物基礎・生物」の「生物」について“生殖と発生”、“生物の環境応答”、“化学基礎・化学”の「化学」について“無機物質”、“有機化合物”、“化学反応とエネルギー”を出題範囲とします。

※ 本試験はマークシート方式で行いますので、解答には必ずH、F、HBの黒鉛筆、プラスチック製の消しゴムを使用して下さい。それ以外の黒鉛筆及びシャープペンシルを使用した場合は、解答が読み取れないことがあります。

※ マークは、解答用紙の「マーク例」に従い、正しく記入して下さい。マークが薄い、一部分しか塗っていない、訂正箇所の消し跡が残っている場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。

【 後 期 】

選 抜 方 法	調査書、志願理由書、小論文、面接の総合判定による。		
試験科目等	小論文(100点)、面接(20点)、出願書類[志願理由書(30点)] ※調査書は面接の参考資料として利用する。		
試験時間割	試験 期 日	試験 時 間	試験 科 目 等
	令和 5 年 3 月 14 日(火)	10 : 10	受験生入室完了
		10 : 20～10 : 25	オリエンテーション
		10 : 30～11 : 30	小論文
		13 : 00～	面 接 ※面接終了後は順次帰宅

7. 試験場 本 学

※公共交通機関をご利用下さい（駐車場はありません）。

8. 受験上の注意

1. オリエンテーション 10 分前（前期：8 時 50 分、後期 10 時 10 分）までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
2. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
3. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、受験票を机上に置いて下さい。
4. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
5. 受験票のほかに試験時間中に机の上に置けるものは、次のとおりです。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。その場合、試験時間の延長は認めません。なお、筆記用具・時計等の貸し出しは致しません。

黒鉛筆もしくはシャープペンシル（HB または B）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計（辞書、電卓、端末機能のあるものやそれらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬
 ※座布団・ひざ掛け（ともに無地のもの）は使用できますが、監督者に申し出て許可を得てから使用して下さい。
6. 試験時間中に次のものを使用してはいけません。これらを使用すると不正行為となります。

定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（腕時計型端末等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類およびイヤホン
 ※電子機器類については、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。
 試験時間中に身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。
7. 英文字や地図等がプリントされてある服等は着用しないでください。着用している場合には脱いでもらうことがあります。
8. 一般選抜（前期）の選択科目について、出願時に選択した科目以外の科目での受験はできません。
9. 他の受験生の迷惑になる行為等は行わないでください。注意等の指示に従わない場合は退出させることがあります。
10. 試験時間中の退出は認めません。
11. 試験問題用紙及び解答用紙等、試験時間の配布物の持ち帰りはできません。
12. 学生食堂の営業はありませんので、昼食は持参して、自席で取って下さい。
13. 試験当日は本学構内への車輛の乗り入れ及び試験場以外の施設への立ち入りを禁止します。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません（学内でお待ちいただくことはできません）。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅）が発生した場合でも救済措置は行いません。

〔不正行為について〕

- ① 次のことをすると不正行為となります。指示等に従わず不正行為と認定された場合、その場で受験の中止と退出を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目等の成績は無効となります。

- ア. 志願票、受験票、解答用紙に故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
- イ. カンニング（カンニングペーパー、参考書、ほかの受験者の解答を見ること、ほかの人から答えを教わることなど）をすること。
- ウ.ほかの受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
- エ. 試験時間中に問題用紙や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- オ. 回答開始の合図や指示の前に、問題用紙開いたり、解答を始めること。
- カ. 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類およびイヤホンを使用すること。
- キ. 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。
- ク. 解答終了の合図や指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

- ② 前記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前記①と同様です。

- ア. 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等のウェアラブル端末等の電子機器類およびイヤホンや定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書等をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。
- イ. 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音等）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験に関することについて、自身やほかの受験者を利するような虚偽の申し出をすること。
- エ. 試験場において他の受験者の迷惑になる行為をすること。
- オ. 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- カ. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

8. 合格発表

日程	日 時	発 表 方 法
前期	令和5年 2月17日(金) 10:00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。
後期	令和5年 3月20日(月) 10:00	※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

9. 入学手続き

日程	手続期間	手続事項	手続方法
前期	令和5年 2月17日(金) ～ 令和5年 3月1日(水)	1) 誓約書及び保証書の提出 (本学所定の様式)	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕手続締切日までに必着 〔持参の場合〕受付時間 9:00～16:00 (土・日・祝日を除く)
後期	令和5年 3月20日(月) ～ 令和5年 3月28日(火)	2) 入学金の納入	2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る(締切日の 15:00 まで)

※入学手続書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続者には事前学修として課題を課す予定です。

入
修
学
業
定
年
員
限

免
取
得
許
資
格
状
格

入
学
試
験
日
程

(学
校
推
薦
型
選
抜
一
般)

(学
校
推
薦
型
選
抜
指
定
校
・
系
属
校)

特
別
選
抜
学
士
・
短
期
大
学
士

特
別
選
抜
(社
会
人)

一
般
選
抜

大
学
入
学
共
通
テ
ス
ト
利
用
選
抜

出
願
に
あ
た
っ
て
の
注
意
(Q & A)

学
納
金
奨
学
金
等
制
度

入
学
検
定
料
に
関
し
て
特
待
奨
学
金

大学入学共通テスト利用選抜

※「大学入学共通テスト利用選抜」を受験の方は、事前に「大学入学共通テスト」における本学の指定科目を必ず受験して下さい。

※過年度の成績は利用できません。

1. 募集人員

前期：10名、後期：若干名

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業、および令和5年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了、および令和5年3月修了見込みの者。
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および令和5年3月までに該当する見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和5年3月までに該当する見込みの者。
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および令和5年3月修了見込みの者。
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和5年3月までに合格見込みの者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者も含む）
- ⑧ 本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

3. 出願期間・試験期日他

	出 願 期 間	試 験 期 日	合 格 発 表 日	入学手続締切日
前 期	令和5年1月16日(月) ～令和5年2月6日(月)	令和5年 2月22日(水)	令和5年 3月1日(水)	令和5年 3月14日(火)
後 期	令和5年2月13日(月) ～令和5年3月8日(水)	令和5年 3月14日(火)	令和5年 3月20日(月)	令和5年 3月28日(火)

※出願書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

4. 出 願 書 類

出 願 書 類		摘 要
①	入学志願票（受験票・写真票付）	とじ込みの用紙を使用すること。 必要事項を記入し、 <u>令和5年度大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・短期大学用）</u> を貼付欄にのり付けすること。 また、志願票と写真票にそれぞれ写真（縦4cm×横3cm）を貼り付け、裏面に⑤入学検定料の振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細をのり付けすること。 <u>受験票には切手（323円）を貼ること。</u>
②	志願理由書※	とじ込みの用紙、もしくは本学ホームページからダウンロードしたものをを使用すること。 <u>自筆に限る。</u>
③	調査書※	出身学校長が作成、封印したもの。
④	連絡用シール1枚	とじ込みの用紙に志願者の現住所、氏名を明記すること
⑤	入学検定料の 振替払込請求書兼受領証 もしくはATM利用明細	とじ込みの払込用紙で、銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局より払込み、その振替払込請求書兼受領証もしくはATM利用明細を入学志願票の裏面にのり付けすること。 ※ATM利用の場合は、利用明細を貼付すること。 ※現金、郵便為替での納入は受け付けない。 ※振替払込受付証明書は検定料払い込みの証拠となりますのでお手元に保管下さい。

※高等学校卒業程度認定試験合格（見込）、もしくは大学入学資格検定合格の方は、調査書の代わりに「合格（見込）証明書」及び「合格成績証明書」を提出して下さい。

※高等学校等より上級の学校を卒業もしくは卒業見込みの場合は、高等学校の調査書と最終学校の「卒業（見込）証明書」及び「成績証明書」を併せて提出して下さい。

※志願理由書、調査書において、一般選抜での出願で既に提出済みの場合は不要。

〔出願上の注意〕

1. 受理した出願書類及び一旦払い込まれた入学検定料は、返還致しませんのでご注意下さい。
2. 出願書類が不備のものは受け付けられません。
3. 出願書類に虚偽の記入をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
4. 改姓等により証明書と氏名が異なる場合は、それを証明できる書類（戸籍抄本等）を提出して下さい。

5. 入 学 検 定 料

15,000 円

※銀行（ゆうちょ銀行含む）又は郵便局から本学所定の払込用紙②（大学入学共通テスト利用用）でお振込み下さい。（2種類の払込用紙がとじ込みになっています。お振込の際は間違えないようお気をつけ下さい）

※ATMでお振込の場合は、ATMの利用明細票を入学志願票裏面の貼付欄に貼り付けて下さい。

※ゆうちょ銀行もしくは郵便局以外でのお振込みは振替払込受付証明書（お客さま用）が発行されないことがあります。その場合、お手元に控えが残りますので、ご了承ください。

入 修
学 業
定 年
員 限

免 取
得 得
許 資
状 格

入 学
試 験
日 程

（ 学 校
一 推 薦
般 ） 型 選 抜

（ 学 校
指 定 校
・ 系 属 校 ） 型 選 抜

特 別
選 抜
（ 学 士
・ 短 期 大 学 ）

特 別
選 抜
（ 社 会 人 ）

一 般
選 抜

大 学
入 学
共 通
テ ス ト
利 用 選 抜

出 願
に あ た っ て の
注 意
（ Q & A ）

学 納
学 金 金
等 制 度

入 学
検 定 料
に つ い て
特 待 奨 学 金

6. 選 抜 方 法

選 抜 方 法	調査書、志願理由書、大学入学共通テストの成績、面接の総合判定による。			
試験科目等	国語総合(近代以降の文章) 外国語(英語) ※リーディングのみ 理科(「生物」、「化学」から1科目、もしくは「生物基礎」及び「化学基礎」の 2 科目のいずれかを選択)※ * 理科について2科目以上受験した場合は、合否判定に高得点の科目を採用(ただし、 <u>基礎</u> を付した科目と付さない科目を組み合わせる判定に使用することはありません) * 配点:各科目 100 点 面接(30 点)、出願書類[志願理由書(20 点)] ※調査書は面接の参考資料として利用する。			
試験時間割	試 験 期 日		試 験 時 間	試 験 科 目 等
	前期	令和 5 年 2 月 22 日(水)	9 : 10	受験生入室完了
			9 : 20～ 9 : 25	オリエンテーション
			9 : 30～	面 接 ※面接終了後は順次帰宅
	後期	令和 5 年 3 月 14 日(火)	12:40	受験生入室完了
			12:50～12:55	オリエンテーション
13:00～			面 接 ※面接終了後は順次帰宅	

※大学入学共通テスト利用選抜の理科の科目について、「生物基礎」と「化学基礎」を選択した場合、2 科目で 100 点(それぞれ 50 点満点)とし、2 科目の合計点数を 1 科目分として扱います。1 科目のみの受験はできません。

※前期と後期で面接の時間帯が異なりますのでご注意ください。

7. 試 験 場

本 学

※公共交通機関をご利用下さい(駐車場はありません)。

8. 受験上の注意

1. 試験日（面接日）には本学の受験票とともに大学入学共通テストの受験票を必ずご持参下さい。
2. オリエンテーション 10 分前（前期：9 時 10 分、後期 12 時 40 分）までに着席し、監督者及び係員の指示に従って下さい。
3. 試験開始後の遅刻者は、原則として試験教室への入室を許可しません。ただし、やむを得ない事情で遅れた場合には、直ちに係員に申し出て指示に従って下さい。
4. 試験教室では受験番号と同じ机上番号の席につき、本学の受験票並びに大学入学共通テストの受験票を机上に置いて下さい。
5. 受験票を忘れた場合には係員に申し出て指示に従って下さい。
6. 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（腕時計型端末等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類は、入室時にアラームを解除の上電源を切り、かばん等にしまってください。試験終了までこれらの機器の使用はお控えください。

〔その他の注意事項〕

- ・感染症拡大防止のため、付き添いの方の控室はありません（学内でお待ちいただくことはできません）。介助が必要な場合等、特別な事情がある場合は、事前に入試事務室までご相談下さい。
- ・試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡視のため足音・業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・空調等の音、周囲の受験生のくしゃみ・咳等、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅）が発生した場合でも救済措置は行いません。

9. 合格発表

日 時		発 表 方 法
前 期	令和 5 年 3 月 1 日（水） 10 : 00	合格者の受験番号を学内に掲示するとともに、合格者のみ合格通知書により通知する。不合格者に対しては通知しない。 本学ホームページ上に合格者の受験番号を掲載する。 ※ホームページでの発表は、あくまで補助的なものですので、合格通知もしくは学内掲示にてご確認ください。
後 期	令和 5 年 3 月 20 日（月） 10 : 00	

※可否に関する電話等による照会には応じられません。

10. 入学手続き

手 続 期 間		手 続 事 項	手 続 方 法
前 期	令和 5 年 3 月 1 日（水） ～ 令和 5 年 3 月 14 日（火）	1) 誓約書及び保証書の提出 （本学所定の様式）	1) 誓約書及び保証書の提出 〔郵送の場合〕手続締切日までに必着 〔持参の場合〕受付時間 9:00～16:00 （土・日・祝日を除く）
後 期	令和 5 年 3 月 20 日（月） ～ 令和 5 年 3 月 28 日（火）	2) 入学金の納入	2) 入学金 300,000 円の納入は、銀行振込みに限る（締切日の 15:00 まで）

※入学手続書類の提出は締切日必着です。それ以降の受付は致しませんのでご注意ください。

※合格通知を受けた者で、手続期間中に所定の手続きを完了しなかった場合は、入学意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された入学金は、事由の如何に関わらず返還できません。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※入学手続者には事前学修として課題を課す予定です。

出願にあたっての注意 (Q&A)

出願にあたってお問い合わせの多い項目をまとめています。出願の際にはご注意ください。

Q. 複数の入試区分に出願する場合、出願書類は1通でいいですか？

⇒A. 複数の入試区分に出願される場合は、それぞれの区分ごとに出願書類（志願票等）が必要になりますので
予めご準備下さい。（大学入学共通テスト利用選抜における志願理由書、調査書については一般選抜にて既に提出済みの場合は1通で可）

Q. 複数の入試区分に出願する場合、まとめて1つの封筒で提出してできますか？

⇒A. 1つの封筒にまとめて提出することはできません。それぞれの区分ごとに別々の封筒でご出願下さい。また、それぞれの出願期間内に送付・提出して下さい。

Q. 高校を卒業して5年以上経っているため調査書が発行されない場合、どうしたらよいですか？

⇒A. 調査書が発行されない旨を証明する書類を出身校より発行頂き、出願書類に同封して下さい。その場合、卒業証明書も必要になります。

Q. 入学検定料は大学窓口で支払うことはできますか？

⇒A. 大学窓口では一切支払はできません（郵便為替等も受け付けておりません）。とじ込みの払込用紙で、銀行、郵便局の窓口、ATMで払込下さい。ATMご利用の場合は、利用明細を振替払込請求書兼受領証の貼付欄にのり付けして下さい。また、大学入学共通テスト利用選抜とその他の入試（学校推薦型選抜、特別選抜、一般選抜）で金額及び払込用紙が異なりますので、払込の際はご注意ください。

Q. 志願票の年齢はいつの時点のものを書けばいいですか？

⇒A. 受験日時点での年齢を記入して下さい。

受験上の配慮について

身体に障がい等があり、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、各試験の出願開始14日前までに入試事務室までご連絡ください。ただし、期限後に不慮の事故により身体に障がいがあることとなった場合は、その時点で速やかにご連絡ください。

【大学からのお願い】

- ・出願書類の確認等で電話連絡することがありますので、本学からの電話（0942-35-7271）が受信できるようにしておいて下さい。

学納金（令和5年度）

区 分	入学時納入金*	後期納入金	次年度以降納入予定額(年額)
入 学 金	300,000 円	—	—
授 業 料	680,000 円	680,000 円	1,360,000 円
施設設備費	120,000 円	120,000 円	240,000 円
合 計	1,100,000 円	800,000 円	1,600,000 円

* 入学金のお振込みは各選抜試験の入学手続締切日（各試験案内をご参照下さい）、授業料及び施設設備費のお振込みは令和5年3月23日(木)までとなります（一般選抜〔後期〕と大学入学共通テスト利用選抜〔後期〕は令和5年3月28日(火)まで）。

※授業料には実習費を含みます。

※学外実習に要する旅費等については、別途自己負担となります。

※上記学納金のほかに、実習着、聴診器、教科書等を購入する費用が必要です。また、学生教育研究災害傷害保険加入料が必要となります。

※入学前に感染症抗体価検査、予防接種、ツベルクリン反応検査に係る費用が必要となります。

※保健師課程履修者は課程履修費として別途 80,000 円の納入が必要となります(3 年次 40,000 円、4 年次 40,000 円)。

※国際看護コース履修者については、フィールドスタディ(海外実習)に要する経費(フィリピン:150,000 円程度、ラオス・タイ:150,000 円程度、韓国:70,000 円程度—前記3国よりいずれかを選択)、ワクチン接種代、保険料等が別途自己負担となります。

※グローバルスタディーズコース履修者については「English Practice Abroad」(海外語学研修)に要する経費が別途自己負担となります。

※前期納入金振込締切日までに授業料及び施設設備費(前期分)の納入がない場合には、入学の意思がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された授業料及び施設設備費は、令和5年3月31日(金)17:00 までに入学の辞退を申し出た者に限り、返還を請求することができます。(入学金は返還の対象とはなりません。) * 専願入試を除く

※1 年次後期の学納金の納入は 10 月中となります。

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※講義等を遠隔授業(オンライン授業)で実施することもありますので、通信環境や対応機器などの整備が必要となる場合があります。

奨学金制度

【学内奨学金】

名 称	種別	対象者	金額
聖マリア学院大学 特待奨学金 (新入生向け) ※詳細はp.29	給付 (減免)	一般選抜(前期)受験者で成績優秀な者。 ※採用者候補者には特待奨学生通知を合格通知に同封して通知。 ※入学後、優秀な学内成績を収めた者には在学生向けの特待奨学金制度あり。 ※本奨学金は新入生向けと在学生向けの重複受給可能。	20 万円 (4 年間)
聖マリア学院大学 子弟等奨学金	給付	次の①～③のいずれかに該当する者①父母もしくは兄弟姉妹が本学(聖マリア看護専門学校、聖マリア学院短期大学及び聖マリア学院医療福祉専門学校を含む)の卒業生もしくは在学生である者。②父母もしくは兄弟姉妹が、聖マリアグループの現職である者。③入学時において直近 1 年以上、グループの現職正職員であった者。	入学金相当額の半額

【学外団体奨学金】

名 称	種別	対象者	金額
雪の聖母会 聖マリア病院 聖マリア奨学金	貸与	経済的理由により就学困難な方に対し、選考により奨学金を貸与(無利息)。 採用人数若干名。 ※家計状況が一定の審査基準を満たすこと。 ※半年ごとに継続の有無を確認し、審査を経て採否を決定。 ※原則として、他の奨学金制度との併用はできない。	授業料相当額が上限

※入学後に応募説明会開催。

聖マリア学院大学 特待奨学金（新入生向け）

1. 対象者

令和5年度一般選抜（前期）受験者で成績優秀な者。

2. 採用候補者数

10名程度

3. 給付金額・給付期間等

給付金額：年間20万円

給付期間：4年間

給付方法：後期授業料より減免

4. 採用者通知

一般選抜（前期）の合格通知と併せて、特待奨学生採用候補者には特待奨学生採用通知を同封する。

5. 留意点

- ・一般選抜での合格・入学が受給条件となっています。その他の入試区分で合格し入学手続きを完了した場合は対象とはなりません（例えば、学校推薦型選抜で合格し入学手続きを完了した場合は、一般選抜（前期）を受験しても対象とはなりません）。
- ・原則、他の奨学金との併用は可能です。
- ・下記に該当する場合は、特待奨学生の資格を喪失し、奨学金の返還を求めることがあります。
 - 1) 退学・除籍となったとき。
 - 2) 学業不良または素行不良と判断されるとき。
 - 3) 卒業の見込みがないとき。
 - 4) その他、特待奨学生に採用された事由が消滅したとき。
- ・特待奨学生に採用された方は、入学後、大学行事や本学の広報活動への参加を依頼することがありますので、積極的な協力をお願いします。

6. 特待奨学金（在学学生向け）との重複受給について

入学後、優秀な学内成績を収めた者は、在学学生向けの特待奨学金との重複受給が可能です。

【特待奨学金（在学学生向け）概要】

○採用数：若干名

○給付期間：1年間

○給付金額：半期授業料相当額（68万円）、または半期授業料相当額の半額（34万円）

○給付方法：当該年度後期授業料から該当額を返還

○採用条件：当該年度の成績及び品行・学生生活が特に優秀で、他の学生の模範となる者。

※新入生向けと同様に、特待奨学生として適当でないと判断される時には、資格を喪失し、奨学金の返還を求めることがあります。

●1年次に優秀な学内成績を収めた場合（首席）の支給（免除）金額例：

20万円（新入生特待）＋68万円（在学学生特待）＝88万円

※入学検定料の払い込みについて

入学検定料のお振込みにつきまして、下記の通りとなりますので、お間違えのないようお願い致します。

●払込用紙① (30,000 円) → 学校推薦型選抜、特別選抜(学士・短期大学士)(社会人)、一般選抜

払 込 取 扱 票 (振込通知書)															払 込 票														
00 福岡															0 1 7 9 0 3														
口座番号															4 0 4 3 5														
金額 千 百 十 万 千 百 十 円															3 0 0 0 0														
加入者名 学校法人 聖マリア学院															加入者名 学校法人 聖マリア学院														
振込先 筑邦銀行 日吉町支店															振込先 筑邦銀行 日吉町支店														
口座番号 (普) 1073191															口座番号 (普) 1073191														
※おところ・おなまえ															※おなまえ														
ご依頼人・通信欄															様														
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号福第13115号)															(消費税込) 日 附 印														
これより下部には何も記入しないでください。															円														
入学検定料															備考														
①															備考														
日 附 印															備考														

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

切り取らないでお出ください。

●払込用紙② (15,000 円) → 大学入学共通テスト利用選抜

払 込 取 扱 票 (振込通知書)															払 込 票														
00 福岡															0 1 7 9 0 3														
口座番号															4 0 4 3 5														
金額 千 百 十 万 千 百 十 円															1 5 0 0 0														
加入者名 学校法人 聖マリア学院															加入者名 学校法人 聖マリア学院														
振込先 筑邦銀行 日吉町支店															振込先 筑邦銀行 日吉町支店														
口座番号 (普) 1073191															口座番号 (普) 1073191														
※おところ・おなまえ															※おなまえ														
ご依頼人・通信欄															様														
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号福第13116号)															(消費税込) 日 附 印														
これより下部には何も記入しないでください。															円														
入学検定料															備考														
②															備考														
日 附 印															備考														

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

切り取らないでお出ください。

記入例

(入学志願票)

(切り離して提出)

聖マリア学院大学 看護学部 看護学科
入学志願票 (令和5年度)

入試区分 (入試区分に ○印を付け て下さい)	学校推薦型 (系属校)	学校推薦型 (指定校)	学校推薦型 (一般)	特別 (学生・短期 大学上)	後期	前期	一般	受験者のみ 選択科目へ○印を付けて下さい。 「 <u>生物基礎・生物</u> 」 「 <u>化学基礎・化学</u> 」
受験記号	※			受験番号	※			
ふりがな	ふくおか			まりあ				
氏名	福岡			真理亜				
生年月日	昭和16年			4月	2日生	(満18歳)		
学歴	都道府県			公立	聖マリア			高等学校
	昭和・平成			(令和)	5年	3月	卒業	卒業見込
	高等学校卒業程度認定試験 (大学入学資格検定)			取得年月日	昭和 平成 令和	年	月	日
住所	〒830-0000			福岡県久留米市津福本町000番地				
電話番号	自宅			(0942)-()-()-()-()-()				
	携帯電話			(090)-()-()-()-()-()-()				

〈注意事項〉 1. ※印欄は記入しないで下さい。
2. 入学志願票等の文字は黒インク又は黒ボールペンを用い、楷書で明確に記入して下さい。
3. 住所は4月末日まで確実に通知を受けられる場所を記入して下さい。変更があった場合は速やかに入試事務室まで連絡下さい。

令和5年度 写真票

受験番号	※
氏名	福岡 真理亜
出身学校	聖マリア高等学校

写真貼付欄 (タテ4cm、ヨコ3cm) 写真。 1. 正面・脱帽の顔 2. 3カ月以内に 撮影したもの。 3. 写真裏に氏名を 記入のこと。 4. 全面のりつけ のこと。		入試区分 (入試区分に○印)
学校推薦型 (系属校)	学校推薦型 (指定校)	学校推薦型 (一般)
後期	前期	特別 (学生・短期 大学上)
後期	前期	特別 (社会人)
後期	前期	一般
理科の選択科目 (一般選抜(前期) 受験者のみ選択科目へ○印を付けて下さい。)		
「 <u>生物基礎・生物</u> 」・「 <u>化学基礎・化学</u> 」		

- ※ 写真の貼付欄が2ヶ所(入学志願票・写真票)あります。
- ※ 裏面には「振替払込請求書兼受領証」もしくは「ATM利用明細」を貼付して下さい。
- 「振替払込受付証明書」はお手元の控えになりますので大切に保管下さい。
- ※ 受験票の宛名面に323円分の切手を貼付して下さい。

(受験票)

聖マリア学院大学 看護学部 看護学科
受験票 (令和5年度)

入試区分 (入試区分に○印)	学校推薦型 (系属校)	学校推薦型 (指定校)	学校推薦型 (一般)	特別 (学生・短期 大学上)	後期	前期	一般
受験記号	※			受験番号	※		
ふりがな	ふくおか まりあ						
氏名	福岡 真理亜						
注意事項 1. 解答题用紙への記入は、一般選抜以外については鉛筆(HB又はB)を使用すること。 2. 一般選抜(前期)は、マークシート方式で行うため、解答には必ずH、F、HBの黒鉛筆、プラスチック製の消しゴムを使用すること。 3. オリエンテーション開始10分前までに着席すること。 4. 受験票・筆記用具等(鉛筆・消しゴム・時計及び鉛筆削り)以外のもを机の上に置かないこと。 5. 試験時間中の中途退場は認めない。 6. 本票の発送をもって、入学検定料の領収とする。 〒830-8558 久留米市津福本町422 電話 0942(35)7271 聖マリア学院大学 入試事務室							

写真を貼付して下さい (切り離さずに提出)

試験会場略図・聖マリア学院大学

(試験場までの交通機関)

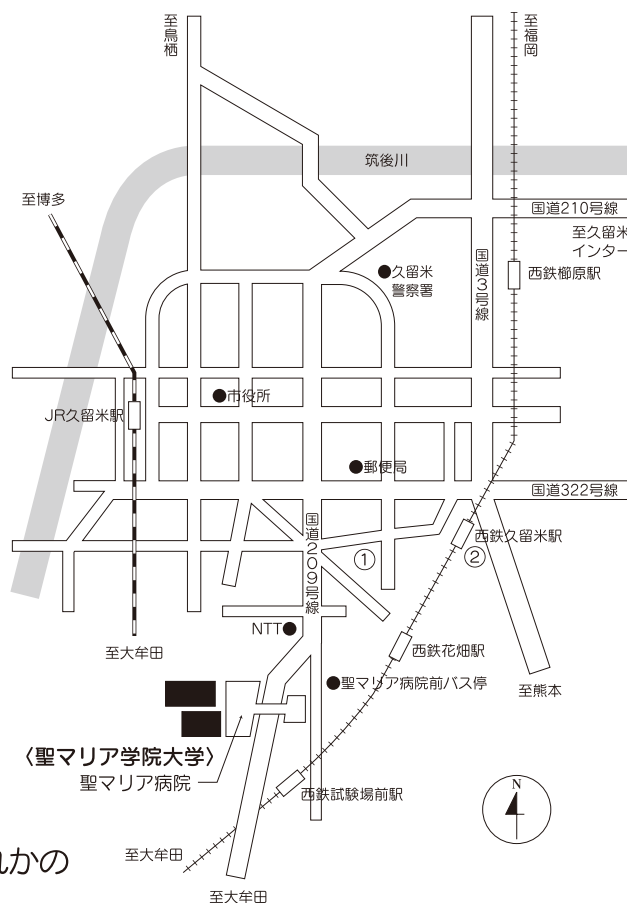
- JR久留米駅よりタクシー10分、
西鉄バス50・53番系統にて
聖マリア病院前下車(15分)徒歩3分
- 西鉄久留米駅よりタクシー5分、
西鉄バス50・53番系統にて
聖マリア病院前下車(7分)徒歩3分
- 西鉄試験場前駅下車徒歩7分

(受験の際の宿泊について)

宿泊を希望される方は、下記のいずれかの
ホテルへ直接お申し込み下さい。

なお、受験生に対する宿泊料金の割引制度等がありますので、お申し込みの際に
「聖マリア学院大学の受験生である」旨をお伝え下さい。

(宿泊料金等については申込時に確認して下さい。)



番号	ホテル名	本学までの案内	電話
①	ホテルニュープラザ久留米	徒歩15分	0942-33-0010
②	ハynesホテル久留米	徒歩20分	0942-32-7211

聖マリア学院大学・聖マリア病院構内図



●六ツ門交差点より南(大牟田方面)へ車で3分、徒歩15分

●西鉄試験場前駅下車徒歩7分

聖マリア学院大学 入学試験場

〒830-8558 福岡県久留米市津福本町422

TEL 0942-35-7271 (代表)

FAX 0942-34-9125

<https://www.st-mary.ac.jp>

E-mail: nyushi@st-mary.ac.jp

聖マリア学院大学 入試事務室